

2024年度新入生ガイダンス

名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻

学務課大学院係

052-744-2431・2422・2440

5223(内線専用)

med@t.mail.nagoya-u.ac.jp

目次

1. 本学の方針コロナウイルスへの対応について
2. 学内構成員向けサービスの設定について
3. カリキュラムについて
4. 提出物について

目次

1. 本学の方針 コロナウイルスへの対応について
2. 学内構成員向けサービスの設定について
3. カリキュラムについて
4. 提出物について

1. 本学の方針 コロナウイルスへの対応について

マスクの着用は屋内、屋外を問わず、個人の判断に委ねることとします。
ただし、病院内は引き続きマスク着用をするようお願いいたします。

今後も方針が変更となる可能性があります。
機構メールアドレスと医学系研究科HPの「お知らせ」を通じて行いますので、必ず
ご確認をお願いいたします。

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical J/graduate/notice/>

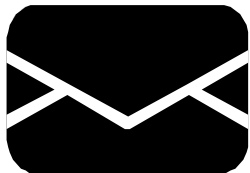
目次

1. 本学の方針 コロナウイルスへの対応について
2. 学内構成員向けサービスの設定について
3. カリキュラムについて
4. 提出物について

2. 学内構成員向けサービスの設定について

機構アカウント(THERSアカウント)について

各学生に 機構アカウント・機構メールアドレス が発行されます。
機構ID・アカウントは主に以下のシステムへログインする際に必要となります。



機構メールアドレス



Microsoft Office 365



学内システム

2-1. 機構アカウント(THERSアカウント)について

【重要】学生証用写真貼り付け台紙の提出前に台紙の整理番号10桁を控えてください。3月27日以降のアカウント確認時に必須となります。



機構アカウントのオンライン通知について

Check your THERS account online
(English guidance is on the back side.)

入学後に各種認証に利用する機構アカウントを3月27日(水)午前9時にオンラインでお知らせします。【★機構アカウント確認手順】により機構アカウント、名大IDの確認を行ってください。

なお、学部から大学院に進学するなど、すでに機構アカウントおよび名大IDを所有している方につきましては、現在お使いの機構アカウント、名大IDをそのまま使用してください。以下、本通知文に記載の【★機構アカウント確認手順】の対応は不要です。3月27日(水)以降速やかに以下リンク先の“ステップ1:新入生情報セキュリティ研修”及び“年次情報セキュリティチェック”のみ実施してください。

https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup_info_for_new_members.html (QRコードは③を参照)

【★機構アカウント確認手順】

①以下リンクにアクセスし、アカウント開示番号と生年月日を入力して“アカウント開示”をクリックします。

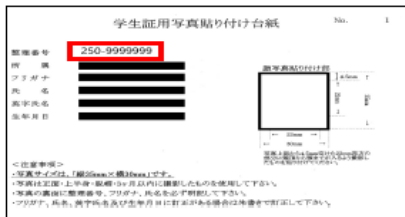
※機構アカウントの公開期間は4月5日(金)午後5時30分までです。

<https://sak-sak.net/app/pass/nagoyau> (QRコードは右記参照)



アカウント開示番号は“学生証用写真貼り付け台紙”に記載されている“整理番号”のハイフンを外した数字を入力してください。(右の例のアカウント開示番号は250999999)もし上記情報を入力しても機構アカウント確認画面が開かない場合、受験番号、氏名等を明記のうえ教育企画課学務情報係までお知らせください。

n-zakumu-support@t.thers.ac.jp



②左図のように学生番号、機構アカウント、名大ID、初期パスワードが表示されます。必ず手元に控えておいてください。

名前	文字部
試験	一般選抜(前期日程)
学生番号: 123456789	
機構アカウント: ab.12c3456@thers.ac.jp	
機構アカウント初期パスワード: 00000	
名大ID: 211234567	
名大ID初期パスワード: 00000	

③画面に「新入生/新任教職員のための情報環境セットアップ案内」ページへのリンクが掲載されていますので、アクセスして、セットアップ(機構アカウントおよび名大IDの有効化の手続き)を行ってください。パスワード変更のステップがありますが、設定した機構アカウント、名大IDのパスワードは必ず控えておいてください。

https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/setup_info_for_new_members.html (QRコードは右記参照)



機構アカウントのオンラインでの公開期間は4月5日(金)17:30まで

※ログインできない場合は、学生証と一緒に機構アカウント通知書(紙)をお渡しします。

受取期間: 4月8日(月)~10日(水)

2-2. 機構メールアドレスについて

大学院学生に対する各種重要な通知および連絡は、各学生の機構メールアドレスへ送信します。

必ずご自身の機構メールアドレスの設定を行い、1日に1度は確認してください。

機構メールアドレス例

tokai.taro.x9@s.mail.nagoya-u.ac.jp

姓 名 数字 student



機構メールアドレスは@medのメール(鶴舞のアドレス)ではありません。

2-3. 各種設定について

全学生手続き必須！

名古屋大学事務部からの連絡は

機構メールアドレス^{※1}

に届きます。

3ステップで PC・スマートフォンから機構メールを送受信できるようになります。1日1度は確認しましょう。

① 機構アカウント^{※2}のセットアップ[°]

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/setup>



② PC・スマートフォンアプリのインストール

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersoffice365/>



③ 機構メールアドレスの利用開始

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersmail>



機構アカウントのID・パスワードがわからない場合や、その他の不明点は
機構アカウントヘルプセンター (<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja>)
へお問い合わせください。



機構アカウントヘルプセンター
問合せフォーム:

<https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/requests/new>



目次

1. 本学の方針コロナウイルスへの対応について
2. 学内構成員向けサービスの設定について
3. 博士4年間のカリキュラム・修了要件について
4. 提出物について

3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

2024.4

2028.3

D1

D2

D3

D4

1

単位取得 合計30単位以上

D3の3月末をめぐりに取得

2

大学院
研究発表会

対象学生：D3・D4

実施月：6月・11月(予定)

3

学位申請

一流の欧文誌から
アクセプトを得る

3. 博士課程4年間のカリキュラム・修了要件について

1. 単位取得 合計30単位以上

主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

副科目

- セミナー10単位以上(選択必修科目)

基礎科目

- 基盤医学特論 2単位
- 基盤医科学実習 2単位

主科目

- ○○○○セミナー 10単位
- ○○○○実験研究 6単位

- ご自身が入学された専門分野のセミナー及び実験研究が主科目となります。

例: 消化器外科分野の方

主科目: 消化器外科学セミナー・消化器外科実験研究

- 所属研究室での研究活動、実験、カンファレンスへの参加、研究レポート等、在学中の4年間を通して行った研究活動に対して、修了前に、指導教授から単位認定される。

特徴あるプログラムを4コース以上にわたり、
合計20回以上受講しなければならない

特徴あるプログラム

主科目16単位の認定を受けるための前提条件

1. CIBoG産官学連携プログラム
2. 医薬統合プログラム
3. ニューロサイエンスコース
4. 次世代がん医療コース
5. がん予防推進コース
6. 先進がん治療開発研究コース
7. 先端医療開発部におけるOn the jobトレーニングプログラム
8. トランスレーショナルリサーチコース
9. 医学英語プログラム
10. 人間情報知能化医療
11. CIBoG医療行政プログラム
12. CIBoG/AI-MAILsオミクス解析学プログラム
13. CIBoG/AI-MAILs生命医療データ学プログラム
14. CIBoG/AI-MAILs メディカルAIプログラム
15. CIBoG生命科学基礎プログラム

4コース以上にわたり、
合計20回以上
受講してください

特徴あるプログラム

主科目16単位を認定してもらうための前提条件

【履修方法】

日程表は、以下のHPからご確認ください。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/graduate/class/tokupro/



【受講認定】 受講後、講義の実施責任者が「特徴あるプログラム履修票」に押印。

受講年月日、押印(対面講義の場合)のないものは認定不可。

※注意

原則として、3年終了時まで
大学院係へ提出してください。
特徴あるプログラム履修カードの
再発行はできません。

特徴あるプログラム 履修カード

履修上の注意

1. 受講の際には本カードを持参し、終了時に年月日を記入し、実施講師の長の印(1回につき1押印)を受領すること。年月日の記入及び実施講師の長の印がない場合には、無効とする。二定時間を経過後の入室は、受講確認の押印を認めない。講義によっては入室を認めない場合がある。
 2. 原則3年間で4コース以上にわたり合計20回以上受講しなければ主科目の単位が修得できない。
 3. 特徴あるプログラムは特論としても開講されるが、どちらか一方しか出席の押印はされない。
 4. 各プログラム、年間5コマ以上から15コマを目途として実施予定。
- 実施日時、実施場所、日程変更等の情報は、HPにより案内をする(随時更新)。
5. オンライン講義を受講した場合、日付を記入しOnlineに○印をすること。



名古屋大学医学部HP
>大学院教育
>授業案内
「特徴あるプログラム」

専門分野 Division

学生番号 Student ID 氏名 Name

9. CIBoG 医療行政プログラム CIBoG Health Care Administration Program

年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online

10. CIBoG/AI-MALLs オミクス解析学プログラム CIBoG/AI-MALLs Omics Analysis Program

年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online
年月日	年月日	年月日
◎・Online	◎・Online	◎・Online

副科目

セミナー10単位以上(選択必修科目)

副科目として履修する科目については、指導教員またはその専門分野の教授と相談してください。

【副科目の履修条件】

		主 科 目		
		基礎 医学 領域	臨床 医学 領域	統合 医薬学 領域
副 科 目	基礎医学 領域	○	○	○
	臨床医学 領域	○	×	○
	統合医薬 学領域	○	○	×

【登録方法】

シラバス冊子9ページ「学修計画書」

- 提出方法:
指導教員、副指導教員の
押印を得て、
学務課大学院係
窓口へ提出

- 提出期限
4月18日(木)
締切厳守

基礎科目

基盤医学特論
基盤医科学実習

2単位
2単位

基盤医学特論(トクロン) 2単位

【履修方法】 HPの開講通知を各自確認して受講。

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical J/graduate/class/tokuron/>

「医学系研究科 基盤医学特論専用Google カレンダー」を参照。
(設定方法は別紙参照)



【単位】 各専門分野が基盤医学特論用に開講する講義を、原則として、**入学から2年以内**に**15回以上**受講。

【受講認定】 受講後、講義の実施責任者が「基盤医学特論履修カード」に押印。
受講年月日、押印(対面講義の場合)のないものは認定不可。

※注意

- 15回以上の中にPremium Lectureを1回以上含むようにしてください。

基盤医学特論
(医学特論)

履修カード

専門分野 Division

学生番号 Student ID

氏名 Name

(注意) オンラインで実施される「特徴あるプログラム」と「基盤医学特論」の受講方法について

・一部の講義はオンラインで実施します。

開講日の前週金曜日に大学院系からのメール「【med-all通知(Coming Week's Lectures)】TKR&TPRO 特論/特プロ開講通知」にてURL等をお知らせします。

【出席確認方法について】

(※オンラインでの受講の場合のみ。対面の場合は押印を得てください。)

○「特徴あるプログラム」と「基盤医学特論」のプレミアムレクチャー

Zoomでの受講後に、TACTの小テストへの回答により出席を確認します。

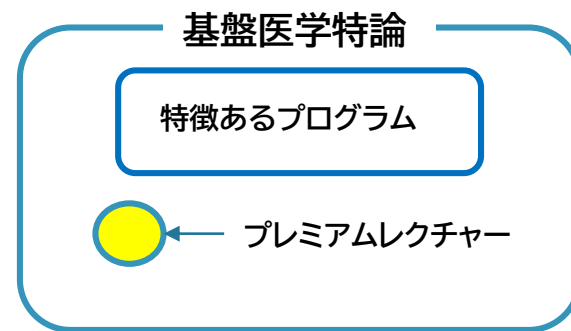
補足資料7ページからを確認して下さい。

履修カードに受講年月日を記入し、「Online」の印字に丸を付けてください。

○「基盤医学特論」(プレミアムレクチャーを除く)

実施する講座により出席確認方法が異なります。

授業中でのアナウンスに従って下さい。



基礎科目

基盤医学特論
基盤医科学実習

2単位
2単位

基盤医科学実習(ベーシックトレーニング) 2単位

【履修方法】 Web上で事前の申請が必須。
一学期に申し込めるコースは最大2コースまで。



- 春学期分申込期間:毎年4月1日~4月30日
- 秋学期分申込期間:毎年8月1日~8月31日

【単位】 0.5単位/1コース 4年間で最低4コースの受講が必要。
【受講認定】 各コース履修後は、必ずウェブアンケートを行ってください。

※注意

- 同じコースの2回以上の履修は修了要件となりません。
- 日時や場所の変更、受講者調整結果等は[機構メールアドレス](#)へ連絡します。

(1) 研究コンプライアンスプログラム【医学系研究科へ入学された方全員必須】

このプログラムは、医学系研究者に求められる研究倫理に関してのリテラシーを養成し、人を対象とする臨床研究の研究計画や研究マネジメントで高い次元での貢献する能力を育成することを目指します。

このプログラムは、e-learningコース「eAPRIN」により実施します。

受講に関する詳細については、機構メールアドレスへお送りするメールにてご案内します。

(2024年4月下旬または5月上旬に機構メールアドレスに受講方法通知予定)

(2) EPIGEUM e-learningコース【名古屋大学へ入学された方全員必須】

(補足資料P5-6)

このプログラムは、文部科学省が定める「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に対応して、学生に対する研究倫理教育を実施するものです。

入学後に各大学院生の機構メールアドレスに届く受講通知に従い、各自でe-learningコースを受講し、テストで80点以上を取ると、本コース修了となります。

3. 修了要件について

2. 大学院研究発表会

対象学年:D3・D4

(修了または満期退学するための必修要件)

課程博士の学位予備審査会であり、学位の研究について広く討論できる機会を提供し、大学における研究の発展を図るとともに、大学院在学中の研究活動の活性化と大学院教育の充実を目指すものです。6月と11月の年2回開催しますので、修了または満期退学を予定している者は、必ず発表を行って下さい。

3. 学位申請

大学院研究発表会後に大学院係で、申請手続きを別途行ってください。

学位申請に関しては、下記サイトを参考にしてください。

(トップページ→大学院教育→学位申請手続→課程博士)



https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/graduate/apply/degree/

目次

1. 本学の方針コロナウイルスへの対応について
2. 学内構成員向けサービスの設定について
3. カリキュラムについて
4. 提出物について

4. 提出物について

提出物	〆切
1. 学修計画書(シラバスP.9)	4月18日(木)
2. 基礎医学領域・統合医薬学領域における研究指導計画書 (臨床医学領域科目を主科目とする方のみ)	4月18日(木)
3. ベーシクトレーニング春学期分申込締切	4月30日(火)
4. EPIGEUM e-learningコース (機構メールアドレスに送信)	5月末まで

※重要※

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 学生証、機構アカウント通知書の受取 | 4月8日～10日 |
| 2. 機構アカウント・メールアドレスの設定 | 至急 |
| 3. 健康診断 | 4月11日よりWEB予約開始 |

「健康診断」について

- 附属病院で医員の身分をお持ちの方
→ 7月の健康診断を鶴舞でご受診いただきます。
(変更の可能性あり)
- 社会人大学院生で名大附属病院以外で勤務の方
→ 2024年1月から2024年12月中に職場で受けた健康診断結果を2025年1月頃までにご提出下さい。
- 大学院生の方(医員の身分なし)
→ 東山地区保健管理室での健康診断を必ずご受診ください。
健康診断にはWEB登録が必要です。
**WEBで予約の上、検診受付票を必ずプリントアウトして、
学生証とともに持参してください。**

以下、スライド補足資料

スライド11 補足説明

- 2024年4月に博士課程1年生として入学後、4年後の3月末(2028年3月末)で博士学位を取得して修了するために必要な要件は3つです。
 - **1点目:合計30単位の修得**
 - これは社会人入学生であるか、基礎系の研究室に入学されたかにかかわらず、全ての博士課程の学生は30単位を修得する必要があります。
 - **2点目:大学院研究発表会**
 - 大学院での研究活動を通じて論文を執筆し、3年生と4年生を対象として毎年2回、6月と11月に行われる**大学院研究発表会(学位予備審査会)**で発表をしてください。4年間間に発表しない場合は、留年が確定します。
 - **3点目:学位申請**
 - 学位申請をしなければ、博士学位を取得せずに必要な単位を修得し「満期退学」をしたことになります。4年生の12月末までには、必ず学位申請をしていただくということが修了の要件です。
 - 学位申請の要件については一流の欧文誌からアクセプトを得る等の要件があります。詳しくはHPをご覧ください。
 - 具体的な学位申請の方法については、年に1回、学位申請説明会を開催していますので3年生になられたときに、ご出席いただき、具体的な申請方法等の説明を聞いて下さい。
- ◆ **まとめ:医学博士を4年間で取得するためには、**
①30単位を修得すること、②大学院研究発表会を行うこと、③一流の欧文誌からアクセプトを得た上で学位申請を行うこと、になります。

スライド13・16 補足説明

大学院の各種案内・手続きについては研究科ホームページを参照のこと
https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/



1. 医学系研究科を修了(及び満期退学)するのに必要な
 単位数について

(1)主科目 16単位 (選択必修科目)

○○○○セミナー 10単位

○○○○実験研究 6単位

**※特徴あるプログラムを4コース以上にわたり合計20回以上
 受講しなければならない。**

(2)副科目 10単位以上 (選択必修科目)

ただし、基礎医学領域科目を主科目とする者は、
 学生の所属する専門分野以外の専門分野が開講す
 るセミナーを副科目とし、臨床医学領域科目を主科目
 とする者は、基礎医学領域科目又は統合医薬学領域
 科目を副科目とし、統合医薬学領域科目を主科目とす
 る者は、基礎医学領域科目又は臨床医学領域科目を
 副科目とする。

(3)基礎科目 4単位 (必修科目)

基盤医学特論 2単位

基盤医科学実習 2単位

以上、合計30単位以上必要です。

2. 副科目について

副科目として履修する科目については、指導教員またはその
 専門分野の教授と相談してください。

臨床医学領域科目を主科目とする者は、シラバスの「臨床医学
 領域専門分野に所属する大学院生の基礎医学領域・統合医薬医
 学領域における研究について」を参照の上、「基礎医学領域・統
 合医薬学領域における研究指導計画書」を作成し、**4月18日**

(木)までに大学院係へ提出してください。

副科目の履修条件

		主 科 目		
		基礎医学 領域	臨床医薬 学領域	統合医薬学 領域
副科目	基礎医学 領域	○	○	○
	臨床医学 領域	○	×	○
	統合医薬 学領域	○	○	×

主科目の前提条件である「特徴あるプログラムについて」

- ※特徴あるプログラム自身に、単位は付与されませんが、この特徴あるプログラムを終了しないと、16単位の主科目が認定されないということになっていきますのでご注意ください。
- 特徴あるプログラムは年間を通じ、1コースにつきおよそ5回以上の講義が、当該コースの趣旨に沿って開催されます。
- 「特徴あるプログラム履修カード」という緑色のカードを必ず携帯し、講義の実施責任者から押印を得て、その押印を集めるという形で履修を進めていただきます。
- オンラインで開講された場合は、履修カードに受講年月日を記入し、「Online」の印字に丸を付けてください。
- このカードは、入学時点から20回の受講が終わるまで同じものをご使用いただきます。
- 20回の受講が終わった後に、履修カードを大学院係へ提出いただき、教育委員会で認定されると、主科目の前提条件としての特徴あるプログラムの履修は完了ということになります。
- 15種類のコースがありますが、必ず、4種類以上のコースにわたり20回以上受講するようにしてください。
- 3年間で20回以上履修いただくようお願いいたします。
- 履修カードの提出後、大学院係にて、全てのコースの受講確認をしています。
- 万が一一日付の記入がない場合は、押印があっても履修を認定することはできませんのでご注意ください。
- 特徴あるプログラム履修カードには、特徴あるプログラムの講義でしか押印を得る(オンライン受講の場合は、受講したものとして記入する)ことができません。
- 名城大学で土日を開講される講義を受講し、特徴あるプログラムへ読み替える制度もあります。

スライド16 補足説明

副科目の内訳は「セミナー10単位以上」です。

- 入学された方全て、ご自身の主科目に応じて、副指導教員からの研究指導を受けますが、この副指導教員は、全ての博士課程の学生が、入学後1か月以内に決定することになっています。
- 副科目の選択方法
主科目が基礎系 → 基礎医学領域、臨床医学領域、統合医薬学領域いずれからでも選択できます。
主科目が臨床系 → 副科目に臨床医学領域の科目を選択することはできません。
基礎医学領域または統合医薬学領域を選択して下さい。
主科目が統合医薬学領域 → 基礎医学領域または臨床医学領域を選択して下さい。
- 登録方法: 学習計画書による提出 (**提出締切: 4月18日厳守**)
- 指導教員及び副指導教員の押印を得て、学務課大学院係へご提出ください。
- 新入生の方は全員ご提出いただきます。
- ※主科目が臨床系の方はシラバスP13の「臨床医学領域専門分野を専攻する学生の基礎医学領域・統合医薬学領域専門分野における研究指導計画書」を合わせて提出してください。
- どのような研究を行うのかについて、副指導教員を引き受けていただく先生とよくご相談いただき、ご自身の研究テーマを基礎の側面等から設定していただきご記入ください。

「基礎科目」について

基礎科目の内訳は「基盤医学特論2単位」と「基盤医科学実習2単位」です。

「基盤医学特論2単位」について(補足資料1ページをご覧ください)

- 基盤医学特論は、特徴あるプログラムと非常に開講形式が似ているものになります。
- 各専門分野の先生方が、基盤医学特論用に開講する講義を15回以上履修いただくことになります。
- この15回は1年間でというものではなく、原則、在学している間に15回以上受講して下さい。
- 「**基盤医学特論履修カード**」という黄色のカードを必ず携帯し、講義の実施責任者から押印を得て、その押印を集めるという形で履修を進めていただきます。
- 講義の案内が、医学系研究科のHPに1か月ごとに掲載されています。
- ご自分の都合の合う講義に参加し、講義後に実施責任者の押印を得て、押印を15個以上、2年間で集めて大学院係へ提出してください。
- 15回の出席の内、1回以上はプレミアムレクチャーの出席が必要です。特論履修カード右下にプレミアムレクチャー用のスタンプ押印欄がありますので、プレミアムレクチャーを受けられた際はそちらに押印をもらうようにしてください。
- Googleカレンダーの方を同期していただくと、突然、講演が中止になりましたとか、場所が変わりました、というようなお知らせも、そちらの方に可能な限り速やかに反映させるようにしておりますので、積極的にご利用いただければと思います(補足資料2ページ)。
- 特論とは別に、特徴あるプログラム開講情報についてもこのGoogleカレンダーよりご確認いただくことができます。

● 「基礎科目」について

「基盤医科学実習2単位」について(補足資料3、4ページ)

- 基盤医科学実習(通称ベーシクトレーニング)は、事前の申請が必要になる授業科目です。
- 1コースあたり0.5単位として認定され、4年間で最低4コースの履修が必要です。

※同じコース(年度ごとにコースNoは変わりますが、同じ担当教員のコース)を何度受けても、認定を受けられるのは、先に受けた0.5単位分のみです。

- この基盤医科学実習、通称ベーシクトレーニングは実習形式の授業です。実習形式のため、それぞれのコースを実際に担当される教員の研究室へ実習を受けに行くという形式がほとんどです。
- ベーシクトレーニングはWebで履修申請し、履修後のアンケート解答もWebで行っていただきます。学期ごとに履修登録期間が1か月間あり、春学期分は4月、秋学期分は8月に申請をしていただきます。
- 年間約70コース程度の授業が開講されますが、一学期に申し込めるコースは最大2コースまでです。申込みの際には、希望コースごとに受講希望理由の記入が必須です。各コースは受講者制限があり、申込後に受講者調整が行われます。申し込みには機構アカウントとパスワードが必要です。
- 受講者調整結果は、機構メールアドレスへ連絡します。
- 情報セキュリティ研修等をまずは実施していただかないと、学内での各種ネット接続や機構メールアドレスが使用できませんのでご注意ください。